

平成29年度(第3期)

高知へリテージマネージャー・ サポーター養成講座

目 的 / 現在、指定文化財建造物や登録有形文化財は言うまでもなく、歴史的建造物等、地域に数多く残る歴史文化遺産の保全と活用が求められているとともに、将来予測される南海トラフ地震に備えた対策が必要となっていますが、それらを担う人材が不足しています。そのため、人材の育成が急がれており、歴史文化遺産への理解等を深める養成講座を開設し、へリテージマネージャー(歴史文化遺産活用推進員)とへリテージサポーター(歴史文化遺産活用支援員)の養成を行います。

修了者には修了証が授与され、歴史的建造物等の修景や修理に携わることができます。

対 象 者 / へリテージマネージャー課程：県内在住の建築士(一級、二級、木造)または建築士を目指す方で、歴史的建造物の保存活用に関心のある方

へリテージサポーター課程：県内在住の方で、歴史的建造物に関心のある一般の方

受 講 料 / へリテージマネージャー課程：30,000円(全講座)

へリテージサポーター課程：10,000円(特定の講座)

募 集 人 員 / へリテージマネージャー課程：約30人

へリテージサポーター課程：約10人

募 集 時 期 / 平成29年5月8日(月)～6月30日(金)

主催：高知へリテージマネージャー・サポーター養成講座実行委員会

共催：(公社)高知県建築士会、高知県教育委員会

後援：(一社)高知県建築士事務所協会、(公社)日本建築家協会四国支部高知地域会
高知県立大学、高知工科大学、高知工業高等専門学校



平成29年度文化庁文化芸術振興費補助金(文化遺産総合活用推進事業)

平成29年度(第3期)高知ヘリテージマネージャー・サポーター養成講座 カリキュラム

| No. | 日程 | 会場 | テーマ | 内容 | 時間 | 講師 |
|-----|-----------|------------------------|--------------|-------------------------|----|--------|
| 1 | 8月5日(土) | ふくし交流プラザ (高齢者能力開発室) | オリエンテーション | 養成講座の内容等について | 1 | 実行委員会 |
| | | | 文化財保護制度1 | 登録有形文化財申請時の画像処理 | 1 | 県文化財課 |
| | | | 歴史的建造物の保存と活用 | ヘリテージマネージャー・サポーターの養成と意義 | 4 | 沢田 伸 |
| 2 | 8月26日(土) | 竹林寺書院外 | 演習1 | 登録有形文化財の現地演習 | 6 | 公文 大輔 |
| 3 | 9月2日(土) | 自由民権記念館 (研修室) | 高知県の文化財 | 高知県の文化財建造物 | 2 | 後藤 孝一 |
| | | | 修復概論 | 文化財の設計・修復 | 4 | 嶋村 明彦 |
| 4 | 10月7日(土) | 高知高専 | 文化財保護制度2 | 文化財保護法と登録有形文化財の申請 | 2 | 県文化財課 |
| | | | 建築史 | 伝統的建造物の技法・建築史 | 4 | 後藤 治 |
| 5 | 11月11日(土) | 高知高専 | 耐震構造設計 | 文化財建造物と耐震補強 | 2 | 山本 幸延 |
| | | | 文化財と防災 | 文化遺産と防災 | 2 | 大窪 健之 |
| | | | 文化財建造物の耐震対策 | 過去の地震に学ぶ | 2 | 文化庁 |
| 6 | 12月9日(土) | 安芸市土居廓中 | 伝統的建造物の工法1 | 土佐漆喰 | 2 | 中脇 修身 |
| | | | 演習2-1 | 文化財保護事例視察 | 4 | 安芸市教委 |
| 7 | 1月13日(土) | 自由民権記念館 (研修室) | 法規・規則 | 建築基準法の歴史・現行建築基準法 | 2 | 県建築指導課 |
| | | | まちづくり1 | 古民家再生 | 2 | 才本 謙二 |
| | | | | 歴史を活かしたまちづくりの現状と課題 | 2 | 塩見 寛 |
| 8 | 1月20日(土) | 高知高専 | 伝統的建造物の工法2 | 瓦 | 2 | 村山 廣典 |
| | | 安岡家住宅 | 演習2-2 | 指定文化財修復現場 | 4 | 文建協 |
| 9 | 2月3日(土) | 赤れんが商家 | 演習3-1 | 絵金のまち赤岡町家再生活用プロジェクト | 2 | 北山 めぐみ |
| | | 香南市赤岡市民館 | | 歴史的資源の活用例 | 4 | 金野 幸雄 |
| 10 | 2月17日(土) | 建設会館 | まちづくり2 | 高知県のNPO活動事例 | 2 | 溝渕 博彦 |
| | | | 演習3-2 | 課題発表と討論及びレビュー | 3 | 建築士会 |
| | | | 修了式 | | 1 | 実行委員会 |

注1) 1日の講義時間は10:00～12:00と13:00～17:00の6時間です。

注2) ヘリテージマネージャー課程は全講座、ヘリテージサポーター課程は網掛けの講座を受講する必要があるため、ヘリテージマネージャーの登録には建築士(一級、二級、木造)の資格が必要です。

注3) 講師についての詳細は高知県建築士会のホームページ(<http://www.k-shikai.or.jp>)をご覧ください。

注4) 都合により日程、講師、講義内容、会場等が変更になる場合があります。

注5) 連絡は電子メールで行いますので、メールアドレスが必須で、かつ文書を添付したメールを受信できる環境が必要です。

注6) ヘリテージマネージャー課程は、Microsoft Wordが使用できる環境が必要です。

注7) 平成30年度以降は状況に応じて開催します。

「平成29年度(第3期)高知ヘリテージマネージャー・サポーター養成講座」参加申込書

| | |
|-----------------------------------|------------------------------------|
| ふりがな ① お名前/ (生年月日) (年 月 日) | ② 講座種別/ ヘリテージマネージャー課程・ヘリテージサポーター課程 |
| ③ 連絡先/ (☎・住所・電話番号・メールアドレス) | ④ 勤務先/ (☎・住所・電話番号) |

② 講座種別は該当する方を○で囲んで下さい。お申し込みは、ファックスかメールをお願いします。

〈お申込・お問合わせ先〉(公社)高知県建築士会 〒780-0870 高知県高知市本町1丁目3-20 カーニープレス高知本町 3F
TEL:088-822-0255 FAX:088-822-0612 E-mail:sikai780@mb.inforyoma.or.jp